

# 食物アレルギー・アナフィラキシー発症時の対応・役割分担モデル

当該児童生徒を絶対に一人にしないこと  
 第一発見者が児童生徒の異変に気付く

協力要請

周囲にいる児童生徒に  
 応援要請に行かせる。

携帯電話や  
 内線電話で  
 応援要請する。

第一発見者が児童生徒の場合、すぐに周囲にいる大人に知らせる。  
 (日頃からの指導必須)

- ◎ 留意事項
- 1 児童生徒の安全確保, 生命維持最優先
  - 2 冷静で的確な判断と指示
  - 3 適切な対応と迅速で正確な連絡通報

保健室  
 (養護教諭)  
 ●「緊急対応ファイル」を持って現場へ

職員室  
 (副校長または教職員)  
 ●校長に連絡  
 ●教職員に連絡  
 ●「緊急対応ファイル」を用意し現場へ

事務室  
 (栄養士)  
 ●すぐに状況と給食内容を確認し、「緊急対応ファイル」を用意し現場へ

◇ 当該児童生徒への対応  
 役割を決め同時に行うこと。

役割分担を指示

※原則・管理職

エピペン注射

119番通報

AED準備と措置

心臓マッサージ

記録

●その場から動かさない  
 ●頭を高くしない  
 ●足を少し高くする(ショック体位)

● その他の児童生徒への対応

.....「緊急対応ファイル」内訳.....

- 1 「食物アレルギー個別取組プラン」(様式●)
- 2 「緊急時個別対応カード」(様式●)
- 3 「学校生活管理指導表」(写し)

.....「緊急対応ファイル」保管場所.....

校長室 ・職員室・保健室・事務室・教室

救急隊に引き継ぐ

- 事後対応や措置をする。
- 症状・状況・処置等について、時系列で記録し、正確に管理職に報告する。
- 調布市教育委員会学務課へ一報を入れる。  
 TEL042-481-7472